

地域医療再生計画(宮古・八重山保健医療圏)

現状と課題

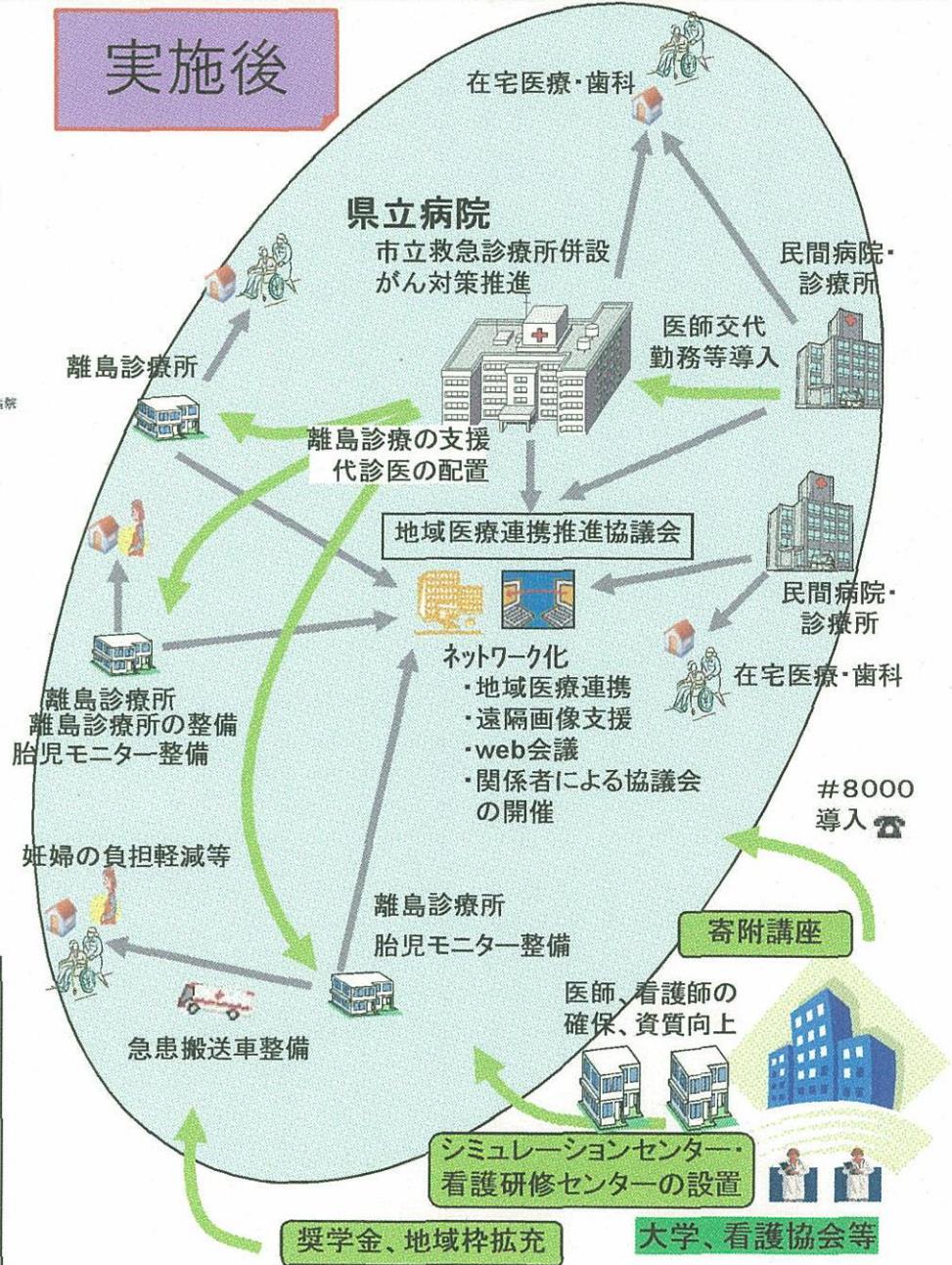


- 慢性的な医師・看護師不足
- 病院勤務医の勤務環境改善、女性医師 や看護師 等の就労支援の必要性
- 医療機関の役割分担・連携が不十分
- 周産期医療及び救急医療体制の整備が不十分

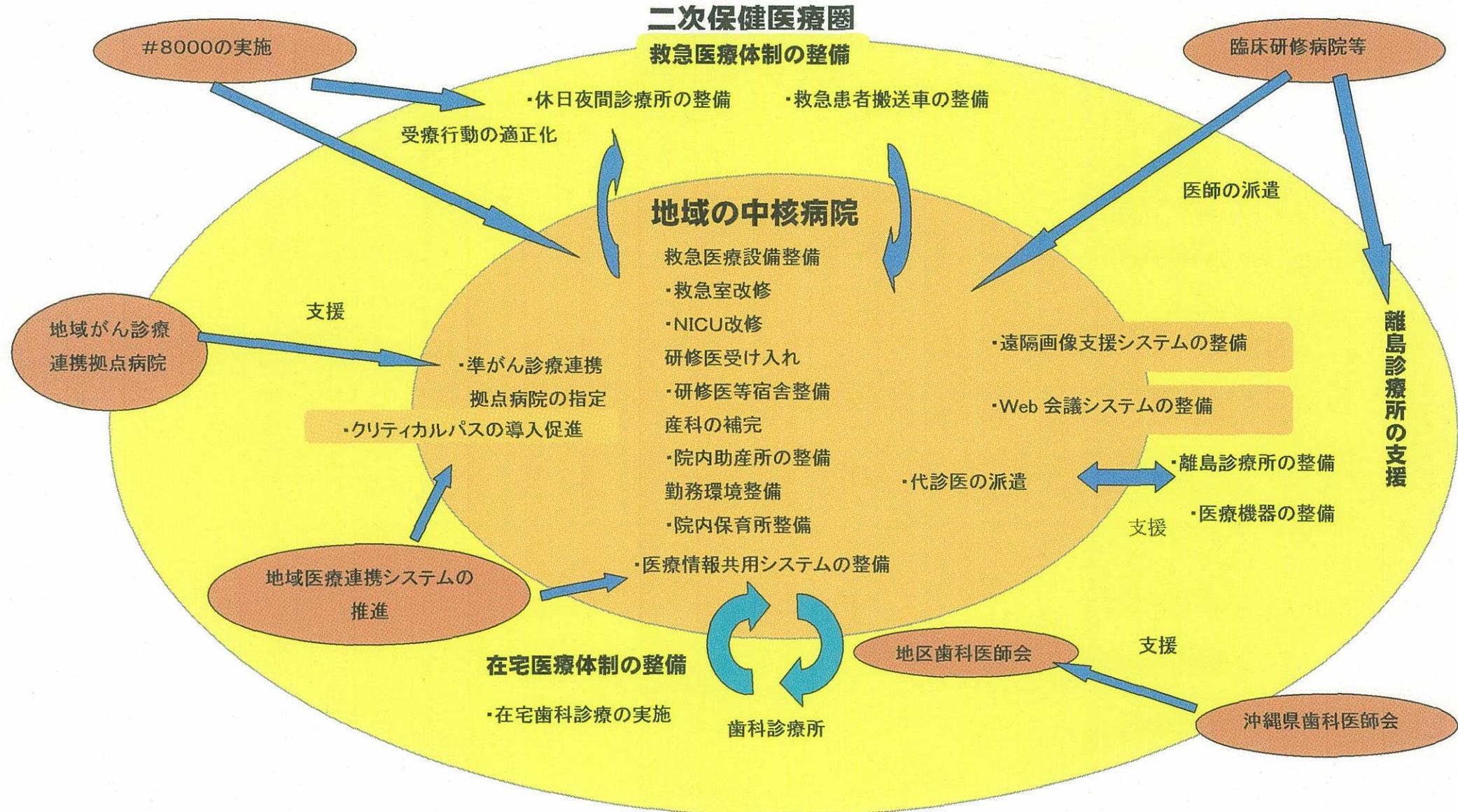
方策

- 医療従事者の確保及び資質向上
 - ・シミュレーションセンター・看護研修センターの設置
 - ・寄附講座の設置、地域枠の拡充 等
- 役割分担の明確化、連携体制の構築
 - ・地域医療連携推進協議会の設置
 - ・地域の中核病院の救急医療体制の強化 等
- 離島医療の課題解決に必要な施設・設備の整備 等

実施後



宮古及び八重山保健医療圏の地域医療再生計画事業体系図



宮古・八重山及び北部保健医療圏における医師確保対策

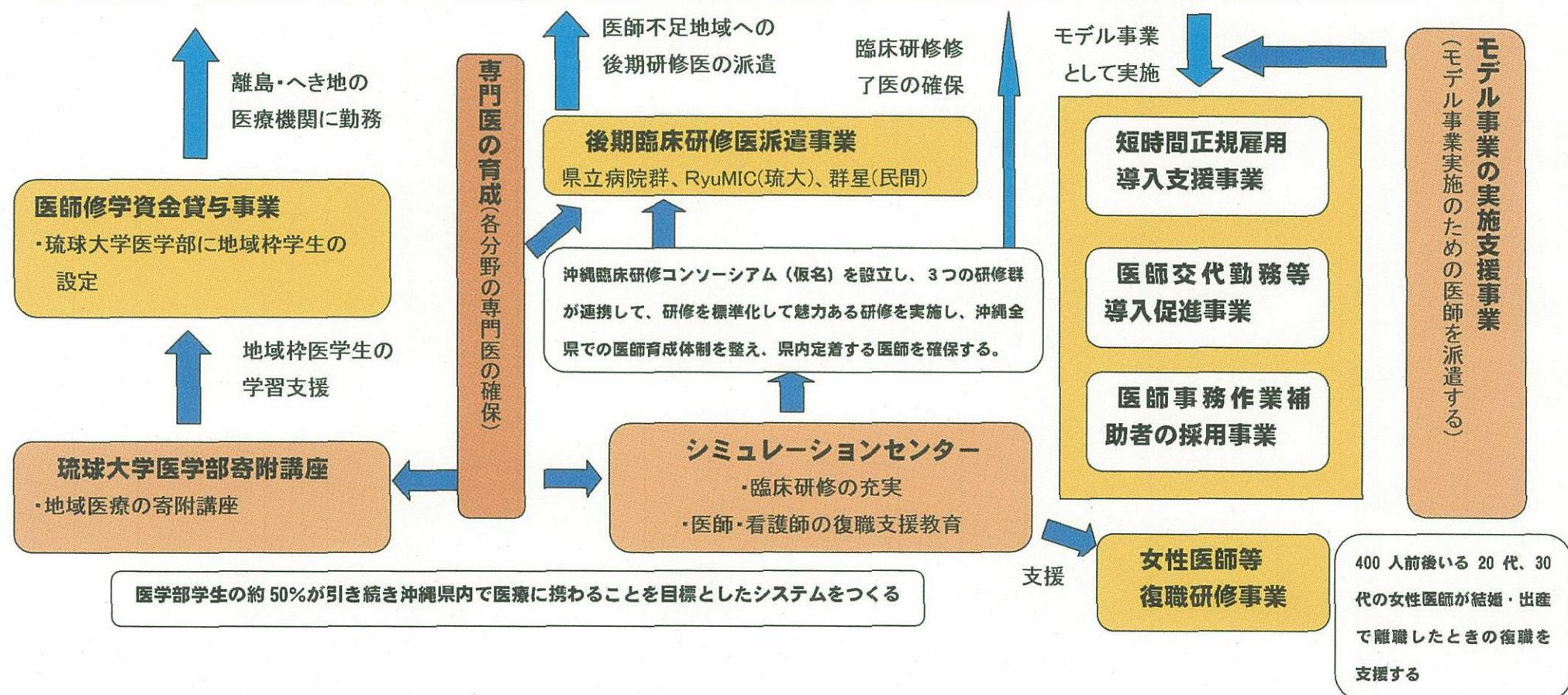
宮古保健医療圏・八重山保健医療圏・北部保健医療圏

平成18年

宮 古保健医療圏の医師数 90人(人口 10万人あたり166.7人)
八重山保健医療圏の医師数 84人(人口 10万人あたり161.5人)
北 部保健医療圏の医師数184人(人口 10万人あたり178.6人)

平成24年

宮古・八重山圏域ともそれぞれ15人以上の増加
人口10万人あたり190人以上
北部圏域で35人増、人口10万人あたり212人以上



看護師確保対策

離島診療所等の医師確保対策

県内確保

離職防止・定着

復職支援

潜在看護師の掘り起こし

勤務環境の改善による継続的確保

修学資金貸与事業

- ・学校納付金貸与を新設
- ・貸与人人数を増員

看護職教育研修事業

- ・新人卒後臨床研修
- ・宮古・八重山地域
衛星通信研修

ナースセンター事業

- ・事業の拡充・強化

代診医派遣事業

- ・診療所医師の研修、
休暇の代診医

職場環境整備事業

- 遠隔画像支援
システム導入

- Web会議
システム導入

- 医療機器等整備

看護職養成

- ・実習指導者養成
- ・看護教員養成

看護研修センター(沖縄県看護協会が設置)

- ・看護研修の充実・強化
- ・看護師等の離職防止・復職支援教育
- ・看護師養成のための実習指導者、看護教員養成研修会の拡充



地域医療再生計画(北部保健医療圏)

現状と課題



- 慢性的な医師・看護師不足
- 病院勤務医の勤務環境改善、女性医師 や看護師等の就労支援の必要性
- 医療機関の役割分担・連携が不十分
- 周産期医療及び救急医療体制の整備が不十分

方策

- 医療従事者の確保及び資質向上
 - ・シミュレーションセンター・看護研修センターの設置
 - ・寄附講座の設置、地域枠の拡充 等
- 役割分担の明確化、連携体制の構築
 - ・地域医療連携推進協議会、地域医療支援センターの設置
 - ・中核病院の救急体制の支援、在宅医療の充実 等
- 周産期医療の課題解決に必要な施設・設備の整備 等

実施後



北部保健医療圏の地域医療再生計画事業体系図

